

令和3年度第10回理事会議事録

日 時 令和4年2月28日（月）午後7時00分より

場 所 あさぶ商店街事務所

出席理事 稲川 正勝 理事長
佐藤 典子 副理事長
木村 弘 専務理事
生嶋 宏治 理事

欠席理事 劔物 忍 副理事長
内平 淳一 理事（委任状提出）
柏崎 辰徳 理事（委任状提出）
井上 尚謙 理事（委任状提出）

事務局 奈良 正彦

議 題 1、組合状況
2、まちの灯り決算
3、駐車場除雪業者への追加除雪料の支払い
4、2022年度事業計画案
5、第三者委員会意見書で指摘の各種規約、規程の整備その他
6、50周年記念事業案 記念誌作成など

会議次第 1、開 会：

議長の氏名 木村弘専務理事

定刻に至り、専務理事木村弘氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、専務理事木村弘氏が議長となり、議案の審議に入った。

議長 議案第1号について審議に入る。Iの報告事項の（1）、（2）は、議場に諮り了承された。

議長 議案第1号I（3）について資料に沿って討議に入る。倉庫屋根や駐車場の除雪作業や麻生まちの灯りなどの設置作業を含め、あさぶ商事で業務を受託しているが、今後このような業務受託について利益供与との指摘を受けないか懸念するが、何かしらの規約を作っておいたほうがいいのか、例えばいくらまでは理事会決定の上実行するとかの規定を設けておいたほうがいいのか。その基準などを皆さんに考えてもらいたい。この件につき意見を求

める。特に意見がないようなので、規則として決定していきたい。

続けて議案第1号I(4)について審議する。議案書に記載のラスベガスについては、街区外であるが、隣接地域として組合加入を認めるかどうか検討していただきたい。

議長 同IIについて、事務局から説明を求める。

事務局 2月10日の篠路での死亡交通事故に関して北警察署から防犯カメラの画像提供を求められたので、応じた。

議長 同IVについて特になし。

事務局 五叉路記事がほとんどないので、各位に記事案を求める。

議長 大雪の影響を聞いてみてはどうか。

佐藤氏 今度の五叉路は4月号なので、影響を記事として載せるのは間に合わない。

議長 同Vについて、事務局より説明を求める。

事務局 資源回収の実績が思わしくないので、五叉路などにて告知する。

佐藤氏 回収実績はどの程度か。

事務局 札幌市からの奨励金は令和3年度で10,000円ほど、業者からは8,000円ほどの収入である。

議長 同VIについて報告を求める。

佐藤氏 コロナ感染対策が継続なので、りあん棚貸しについて申し込みがない。WAM事業が4月より開始、家賃分は商店街に支払える。そのほか、工夫しながら行っている。

議長 同VIIについて報告を求める。

佐藤氏 資料より、マップ作りを連町等と協力して進めている。6月完成をめどに進めている。道振連からの6万円ほどは年度を越えて使用できると回答を得ている。6月に完成お披露目会を計画しているが、AEDの使い方の講習会も実施予定である。

生嶋氏 普通救命講習があるので、連絡すれば来てもらえる。

理事長 備蓄倉庫の時にも来てもらっている。

佐藤氏 検討する。

議長 同VIIIについて、道振連松野氏退職について、お礼などを考えてはどうか。

議長 議題2について協議する。まちの灯り作業について、あさぶ商事に依頼しているが、利益供与に当たるかどうか、懸念があるので、現在検討中の規程に盛り込むことを検討していただきたい。今回の作業依頼について議場に諮り、承認される。

議長 議題3について討議に入る。大雪と燃料費高騰の影響で相当厳しい状況とのことで、追加作業をお願いし、5万5000円を支払った。承認願いたい。

議長 全員一致で承認された。

議長 議題4について討議する。例年総会資料は事務局にて作成しているが、次年度から理事者の積極的な関与を進めなければならない。

佐藤氏 劔物氏が言われていたのは、最初から全部事務局に依頼するのではなく、何を

どうするかというところを理事の皆さんで揉むところがあったらいいなということをおっしゃっていると思うから、フリートークで昨年度事業の振り返りや次年度事業計画を話し合って、あとは事務局で議案書を作成してもらおうということではないか。議案書の予定からすれば、3月18日前にフリートークの時間を設ければいいのではないか。

議長 コロナ禍の下で次年度はどのように商店街事業をしていくのか、一度話す必要がある。三役や事務局で進めていくのではなく、皆さん認識ができないから、今後皆さんがかかわっていくような理事会にしなければならない。

打ち合わせの時間をとらなければならない。

また、次年度は任期満了に伴う次年度役員候補について、提案を行う。4月に提案するのでよろしく願います。

次に議題5に入る。規約、規定の整備について、劔物氏が担当しているが、体調不良のため進んでいない。この点についても理事各位の意見集約をしていかなければならない。事務局から進捗状況の報告を求める。

事務局 参考資料として13本ほどの規定規則案を作成してある。

議長 資料は各理事へメールなどで連絡してほしい。新しい理事が決まったら、パソコンでのやり取りなども検討しておかなければならない。

佐藤氏 劔物氏の案も必要ではないか。事務局とのやり取りはどうか。

事務局 1月の理事会前に打ち合わせを行い、理事会で理事会運営規則について討議した。その後は特に打ち合わせは行っておらず、議案書記載のとおり、検討事項は保留となっている。。

議長 議題6の討議に入る。50周年は2023年となる。

生嶋氏 記念式典などは実施するか。

議長 記念誌は作ったほうがいいのではないか。検討願いたい。

佐藤氏 議案1のVIについての補足で、りあん通信を配布している。WAM事業で藤女子大の学生とともに季節料理を通して食育を実施していく予定である。

議長 次回理事会は3月21日を予定するが、祝日なので変更の可能性がある。

以上をもって理事会を終わる。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席理事がこれに記名押印する。

令和4年2月28日

議長理事 専務理事 木村 弘

理事長 稲川 正勝

副理事長	佐藤 典子	
副理事長	劔物 忍	欠席
理 事	内平 淳一	欠席
理 事	柏崎 辰徳	欠席
理 事	井上 尚謙	欠席
理 事	生嶋 宏治	

*PDFにて記録のため、押印は省略した。